

第 30 回 東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバル 結果レポート

報告：東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバル事務局

実行委員長 福永 雄海

- 開催：2014 年 10 月 25 日(土)～10 月 26 日(日) (10 月 25 日は前夜祭)
- 会場：神奈川県横浜・新山下（釣り場は、東京湾一帯）
- 主催：横浜ビルフィッシュクラブ・レッドヘッダーズ
- 後援：JGFA
- ルール：IGFA ルール・オールタグ&リリース・バーブレスフック採用
- 参加チーム：22 チーム
- 参加選手（ゲスト含む）：82 名

※このイベントは JGFA「ライトタックルサーキット・関東 2014」の第 3 戦にあたります。

1.《前夜祭》：例年恒例になっている前夜祭。フェスティバル会場となる新山下・タイクーンさんのご厚意により室内で開催する事ができました。今回は 30 周年を迎えることとなり、過去フェスティバルの写真を前夜祭で展示し、この 30 年間を振り返っていきました。

約 35 名の方が遊びに来てくれて、恒例のぬきうちマイクパフォーマンス！各々熱い思いを語っていました！



2.《ボート》：今回のフェスティバルは、22 チーム、参加選手 75 名の規模で開催されました。

参加者はみんな強者ばかり！どのチームが優勝するかわかりません！



20 f t ～ 40 f t のボートが主体ですが、漁船タイプの船も参加されています。スタートフィッシングは、本部船のスタートコールとともにスタート！各チームがポイントへ向かいます。

3.《スケールとタグ&リリース》：シーバスの叉長を計測するためのスケールがフェスティバルを後援するJGFA より各チームへ配布されました。バッグリミットサイズの表示もあるスケールです。シーバスの叉長を計測し、素早くタグを打ち、リリースします。



このフェスティバルの最大の特徴である
オールタグ&リリースシステム。
いつかまた再会できることを願って・・・
合計 134 尾のシーバスがタグ&リリースされました。



4.《今回の大物は・・・》



今回の最大魚は羽田沖で釣り上げた叉長 68.5 cm !
アングラーはアップーズ (B) フィッシングアイドルの
そらな さゆりさん !
ということで・・・レディース優勝と合わせたW受賞とな
りました !
もちろんタグを打ち、無事に海にT & Rされました。
なかなか大物が釣れない状況の中、お見事でした !

5.《表彰パーティー》：チームごとに着席で、おいしくボリューム満点の食事を食べながら・・・



表彰パーティーでは、シーバスファイティングクラブ代表 村越 正海さん、レッドヘッダーズ代表 若林 務さん
そして、ボートシーバスのパイオニア 古山 輝男さんの中々お目にかかれない3トップの乾杯で表彰式をスタート。
また、今回は30周年ということで、過去の写真をナレーション付きのスライドショーと今までのすべての釣果情報を参加者の皆さんに紹介することができました。
パーティー会場は前夜祭同様、毎年御世話になっているレストランタイクーンさん。今回も非常においしくボリュームたっぷりの食事でした！タイクーンさんありがとうございます！

6.《表彰結果》 各賞の結果は??

まずは…フライフィッシング部門。

フライフィッシングは海況や風等、様々な要因が釣り自体に影響してきますが、今回は天候もよく、フライには最適な気候でした！



レッドヘッターズ (A) の高井 雄一さん 叉長 40.0cm を T&R され、フライ部門優勝です。(左写真)

1 匹の価値感が伝わってくる結果となりました！

ジュニア賞はマーメイドアングラーズクラブの
中川 竜芳 君 (8 歳)

サイズは、叉長 39.5 cm でした！(右写真)

将来、素晴らしいアングラーになってくださいね。

ジュニア世代が大人になっても楽しめるシーバスフィッシングの環境を我々は残していきたいと思います。



レディース大物賞入賞の皆さん！今回は6名の女性が参加してくれました。

1 位入賞は 68.5cm を T & R したアッパーズ (B) のそらな さゆりさん (左下写真)。

2 位は 63.0 c m でフライングフィッシュの藤原 由佳さん (右下右写真)。

3 位は 51.5 cm でレッドヘッターズ (D) の田村 浩子さん (右下写真左) でした。

来年も多くの女性アングラーの参加おまちしていま～す！





東京ベイにはシニア賞(60歳以上)というものもあります。シーバスフィッシングを昔から支えてきた方たちへの感謝の賞でもあります。

シニアといっても大ベテランばかり！そして毎年激戦でもあります。今回激戦を制したのは・・・

シニア大物賞1位 レッドヘッダーズ(D) 若林 務さん
又長 57.0cm をT&Rしての入賞です！しかもシニアV2達成です！強いですが…来年は是非V3を狙ってください！

2位 アランビックFC 市原 照曠さん

3位 アッパーズ(A) 野本 修司さんでした。

来年も熱い激戦を期待してます！

シーバスフィッシングは幅広い年齢層に親しまれ楽しまれているゲームフィッシングですね！

最後にチーム賞の発表です！

30th 東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバル チーム賞1位(チーム3尾の又長合計)は・・・

又長 68.5cm 68.0cm 65.5cm 合計 202Pをマークしたアッパーズ(B)！

羽田沖のコノシロパターンをミノーやパイブレーションプラグでそろえてきました！

2位は1位と隣同士で同じポイントを攻めていた、又長 67.0cm 64.5cm 61.0cm 合計 192.5Pをマークした横浜ビルフィッシュクラブ(A)！

3位は、又長 67.0cm 60.0cm 58.0cm 合計 185Pをマークした Team Ocean Mark！

入賞された各チーム・アングラーの方おめでとうございます！



7.《次年度に向けて・・・》

「東京ベイ・シーバス・ゲーム・フェスティバル」は今回で30年目を迎えることができました。

主催クラブである、レッドヘッダーズ・横浜ビルフィッシュクラブの各実行委員長も世代が変わり、あっという間に30年を迎えることができました。当初は30名ほどでスタートしたこのイベントも、今では国内最大級のボートシーバスイベントとして開催することができています。これもひとえに参加者の皆様と、御協力いただいている関係者の方、並びに御協賛メーカー各社様のおかげでございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

近年、シーバスゲームは日本各地で確立されつつあり、また釣具の発展やアングラーの新しい発想により、各地で様々なスタイルやパターンが生まれてきました。日本の代表的な釣りの1つとして世界に誇れるゲームフィッシングといっても過言ではないかと思われます。

シーバスを釣る事だけではなく、次の世代につなげる為に、タグ&リリースやキャッチ&リリース、バンプレスフックの提唱などだいぶ以前から訴えてまいりましたが、初心を忘れず、マナーや安全対策もしっかりと考え、東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバルは更なるシーバスフィッシングの発展を願い、これからもこのシステムを採用し、東京湾のスズキの資源を末永く維持して、素晴らしい釣りをいつまでも続けていきたいと思ひます。

これからもシーバスフィッシングを大切に、次世代に残していきたいと思ひますので、多数のご参加をお願い申し上げます。

次年度の「31st 東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバル」会場にて、また皆さんにお会いできる事をスタッフ一同楽しみにしております。

来年のフェスティバルまで安全には十分気をつけてシーバスフィッシングを楽しみ、多くのシーバスと仲間に出会えるように・・・



来年度もご参加お待ちしております！！みんなで素晴らしいシーバスフィッシングを続けていきましょう！

By 東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバルスタッフ一同